プログラム 9月7日(日)

1 番線

9:00~10:00 サンライズセミナー 1 (モーニングセミナー 1)
【アトピー性皮膚炎における分子標的薬治療】

座長:氏家 英之 (北海道大)

MS1-1 分子標的薬がひろげる炎症性皮膚疾患治療の可能性—アトピー性皮膚炎治療においてもたらしたもの
有田 賢(小林皮膚科クリニック)

MS1-2 生物学的製剤はアトピー性皮膚炎診療・病態理解をどのように変えたのか
本田 哲也(浜松医大)

共催:サノフィ株式会社/リジェネロン・ジャパン株式会社

10:10~10:40 特別講演 3

座長:根本 治 ((医) 廣仁会札幌皮膚科クリニック)

SP3 日本における乾癬研究の歴史——免疫・炎症異常説の登場まで——
吉川 邦彦(川西市立総合医療センター/大阪大名誉教授/本邦皮膚科学の足跡を辿る会)

10:40~11:10 特別講演 4

座長:小玉 和郎 ((医) 廣仁会恵み野皮膚科クリニック)

SP4 果てしなきシン乾癬の道
藤田 靖幸(旭川医大)

11:20~12:20 文化講演【私がもし乾癬でなかったら・・・】

座長:安田 正人 (群馬大)
岸本 恵美 (自治医大)
有田 賢 (小林皮膚科クリニック)

CL1 どうして私が乾癬に? やさぐれオバサンの乾癬奮闘記
~乾癬は治らないを変えていく~
角田 洋子(群馬乾癬友の会/一般社団法人 INSPIRE JAPAN WPD 乾癬啓発普及協会)

CL2 思ってもみなかった、まさか“乾癬”が私にとって人生の“幹線”になるなんて
山下 織江(とちぎ乾癬友の会/一般社団法人 INSPIRE JAPAN WPD 乾癬啓発普及協会/
特定非営利活動法人日本医療政策機構)

CL3 尋常性乾癬に立ち向かう! 奇跡の温泉
豊富温泉から始まった私の寛解にむけての挑戦 (温泉の力を信じて)
菅野 真宏(乾癬の会 (北海道))

12:30~13:30

食堂車 6号車 (ランチョンセミナー 6)

【免疫学的知見が拓く乾癬診療戦略—IL-23 標的治療と地域医療の展望】

座長: 佐伯 秀久 (日本医大)

門野 岳史 (聖マリアンナ医大)

LS6-1 乾癬および乾癬性関節炎における IL-23 の病態学的意義と治療標的としての展望
林 周次郎 (獨協医大)

LS6-2 地域診療における乾癬治療の課題と専門医の役割
高橋 英俊 (医療法人社団 廣仁会札幌乾癬研究所)

共催: ヤンセンファーマ株式会社 メディカルアフェアーズ本部

13:40~14:40

シンポジウム 1 **【日本臨床皮膚科医会コラボセッション】**

【日臨皮会員からのリクエスト! ここが知りたい乾癬の疑問!】

座長: 江藤 隆史 (あたご皮フ科)

川嶋 利瑞 (國分医院網走皮膚科クリニック)

SY1-1 顔面の乾癬とその鑑別診断
菊地 克子 (医療法人社団 廣仁会仙台たいはく皮膚科クリニック)

SY1-2 企業講演で聴けない従来の内服療法を教えてください! (MTX、チガソン、シクロスポリン)
馬淵 智生 (東海大)

14:50~15:50

シンポジウム 2 (医師入場不可)

【医師入場不可! 企業のみなさまへのおもてなしシンポジウム】

座長: 澁谷 貴史 (岩田皮膚科)

石橋 昌也 ((医) 廣仁会浅沼皮膚科医院)

SY2-1 医師に好かれる面会のコツ!
~知らぬ間にイラつかせていませんか? 気難しい医師攻略方法をお伝えします~
福田 朝子 (白いあさがお皮ふ科スキンケアクリニック)

SY2-2 患者の未来へつながる資材をめざして
加藤 一郎 (医療法人社団 廣仁会恵庭駅皮膚科クリニック)

SY2-3 遠藤 幸紀 (遠藤皮膚科医院)

SY2-4 安部 正敏 (医療法人社団 廣仁会札幌皮膚科クリニック)

2 番線

9:00~10:00 サンライズセミナー 2 (モーニングセミナー 2)
【皮膚科とリウマチ科の連携 Up To Date】

座長:安田 正人 (群馬大)
奥山 隆平 (信州大)

MS2-1 ここまで変わった乾癬性関節炎 (PsA) 診療の新たな着眼点~イキセキズマブが PsA First line 治療として推奨される所以に迫る~
三崎 健太(みさき内科リウマチ・関節炎クリニック)

MS2-2 乾癬性疾患患者の Well-Being を極大化するために
林 太智(クエストリウマチ膠原病内科クリニック)

共催:日本イーライリリー株式会社

10:10~11:10 スポンサーシップシンポジウム 4
【長期的薬物治療選択における生物学的製剤の有用性】

座長:橋本 秀樹 (つばさ皮膚科)
長谷川 道子 (伊勢崎市民病院)

SSY4-1 PsD を見据えた IL-23p19 阻害薬治療—チルドラキズマブの安全性と低免疫原性の意義はどこにある—
野崎 尋意(旭川医大)

SSY4-2 イルミアの“静かな強み”を活かす患者選択
渡部 大輔(岩手医大)

共催:サンファーマ株式会社

11:20~12:20 研究シンポジウム 3 【乾癬スキルを発展させる近未来知識】

座長:山本 俊幸 (福島県立医大)
赤坂 英二郎 (弘前大)

研究 SY3-1 臨床を表現する数字について考える
今福 信一(福岡大)

研究 SY3-2 AI を活用した疾患治療薬の新しい探索法:乾癬の意外な治療標的分子
酒井 貴史(大分大)

12:30~13:30 食堂車 7号車 (ランチョンセミナー 7)
【IL-17A/F サイトカインの役割を考える~乾癬と HS の新たな可能性~】

座長:天野 博雄 (岩手医大)
竹田 公信 (金沢医大)

LS7-1 乾癬治療における IL-17F 阻害の意義
柴田 彩(東京大)

LS7-2 化膿性汗腺炎の治療戦略：ビメキズマブの早期介入の意義
辻 学(九州大病院油症ダイオキシ研究診療センター)

共催: ユーシービージャパン株式会社

13:40~15:10 スポンサーワークショップ【掌蹠膿疱症 (PPP) ワークショップ】

座長: 森田 明理 (名古屋市立大)
名嘉真 武國 (久留米大)

SWS1 掌蹠膿疱症の病態と鑑別診断
東山 真里(日本生命病院)

SWS2 実臨床における掌蹠膿疱症治療の実際と工夫
岸部 麻里(旭川医大)

症例検討・ディスカッション

共催: 一般社団法人日本乾癬学会/アムジェン株式会社 メディカルアフェアーズ本部

15:15~15:50 一般演題 20【乾癬類縁疾患 2】

座長: 野崎 尋意 (旭川医大)
森田 裕介 (函館中央病院)

73 SARS-CoV-2 罹患後に発症した滴状乾癬の 1 例
益雪 凌介¹、古賀 文二¹、今福 信一²
¹福岡山王病院、²福岡大

74 セクキヌマブが奏功した小児毛孔性紅色靴糠疹の 1 例
野崎 尋意^{1,2}、本間 大³、和田 隆⁴、大坪 紗和¹、菅野 恭子¹、岸部 麻里¹、山本 明美¹、
藤田 靖幸¹
¹旭川医大、²旭川医大病理学講座免疫病理分野、³旭川医大国際交流推進センター、
⁴カムイの森皮膚科クリニック

75 グセルクマブからプロダルマブへのスイッチ後に歯性病巣が顕在化した掌蹠膿疱症の 1 例
井汲 菜摘¹、葉山 惟大¹、菊池 重成²、藤田 英樹¹
¹日本大、²きくち歯科医院

76 アダリムマブとアプレミラストの併用で改善した化膿性汗腺炎の 1 例
工藤 真未¹、新城 愛²、山口 さやか¹、高橋 健造¹
¹琉球大、²北部地区医師会病院

77 乾癬性関節炎を伴う爪乾癬の 2 例
山本 佳乃¹、佐藤 雅子¹、白居 駿也¹、中嶋 千紗¹、大塚 篤司¹、藤田 美際²、
杉山 有理³
¹近畿大、²かわなみふじたクリニック、³杉山クリニック

16:00~17:30 乾癬・アトピー性皮膚炎の分子標的薬安全対策講習会【ビデオ上映】

- 講演 1 注意すべき副作用と安全対策
朝比奈 昭彦(東京慈恵会医大)
- 講演 2 生物学的製剤使用時に併発する呼吸器疾患 特に呼吸器感染症への対策
猪狩 英俊(千葉大感染制御部)
- 講演 3 JAK 阻害内服薬使用上の注意点
安部 正敏(医療法人社団 廣仁会札幌皮膚科クリニック)

3 番線

9:00~10:00 サンライズセミナー 3 (モーニングセミナー 3)
【乾癬・乾癬性関節炎治療の進化~これからの治療戦略と IL-17A/F の役割~】

座長: 清水 晶 (金沢医大)
室田 浩之 (長崎大)

- MS3-1 乾癬治療におけるケラチノサイトへのコントロールから考える IL-17A/F の意義
遠藤 幸紀(遠藤皮膚科医院)
- MS3-2 乾癬性関節炎の最新の知見と IL-17A/F 阻害剤ビメキズマブの可能性
小寺 雅也(JCHO 中京病院)

共催: ユーシービージャパン株式会社

10:10~10:40 一般演題 21 【生物学的製剤 2】

座長: 岸部 麻里 (旭川医大)
保科 大地 (小樽市立病院)

- 78 生物学的製剤による paradoxical eczema で治療変更を必要とした乾癬 5 症例の臨床的特徴
川村 飛翔、渡邊 友也、高村 直子、渡邊 裕子、山口 由衣
横浜市立大
- 79 進行乳癌の治療と平行してグセルクマブの投与を継続し、3 年間経過良好な乾癬性関節炎の 1 例
保科 大地¹、木村 彩萌^{1,2}、越前谷 勇人³
¹小樽市立病院、²北海道大、³小樽市立病院外科
- 80 乾癬患者に合併した担癌患者への生物学的製剤使用の検討
大倉 正寛¹、阿部 名美子²、川上 洋²、森 美穂²、南 圭人²、藤森 一希²、鈴木 理紗²、黒木 香奈²、松本 由香²、原田 和俊²、大久保 ゆかり²
¹東京医大八王子医療センター、²東京医大
- 81 尋常性乾癬に対してセクキヌマブ投与中に発症した円形脱毛症の 1 例
才田 悠介¹、小倉 康晶¹、山中 克二²、本田 哲也¹
¹浜松医大、²山中皮ふ科

10:50~12:20

乾癬教育プログラム J-PEARLS®

【いまこそ長期的な視野で考える乾癬の治療線略—ライフステージ別アプローチ—】

座長:森田 明理 (名古屋市立大)

- JP-1 非生物学的製剤・光線療法 (J-PEARLS® Module より)
伊藤 寿啓 (東京慈恵会医大第三病院)
- JP-2 若年患者の乾癬診療~小児期・妊娠期を含めて~
林 美沙 (日本生命病院)
- JP-3 臨床的特徴から考えた更年期、老年期の乾癬患者の治療戦略
新井 達 (聖路加国際病院)

共催:一般社団法人日本乾癬学会/ヤンセンファーマ株式会社 メディカルアフェアーズ本部

12:30~13:30

食堂車 8号車 (ランチョンセミナー 8)

【乾癬外用薬における早期効果発現の重要性】

座長:五十嵐 敦之 (いがらし皮膚科東五反田)
鶴田 大輔 (大阪公立大)

- LS8-1 寛解導入をめざした外用
日野 亮介 (日野皮膚科医院)
- LS8-2 アドヒアランス向上を目指した乾癬外用療法とドボベツト®フォームの役割
新井 達 (聖路加国際病院)

共催:レオ ファーマ株式会社

13:40~14:10

一般演題 22 【膿疱性乾癬 3】

座長:照井 正 ((医) 廣仁会仙台たいはく皮膚科クリニック)
藤田 靖幸 (旭川医大)

- 82 エトレチナート投与中に生じた右母趾陥入爪から骨髓炎を発症した膿疱性乾癬の 1 例
後藤 真紀^{1,2}、丹治 峻之²、濱端 明海²、荒川 伸之²、角田 加奈子²、渡部 大輔²、
天野 博雄²
¹盛岡赤十字病院、²岩手医大
- 83 IL36RN 機能不全と自己免疫 Th17 反応による GPP の病態形成
荒川 明子¹、川上 佳夫³、プリンツ ヨーク²
¹滋賀医大、²ミュンヘン大、³岡山大
- 84 Capillary leak syndrome を呈した膿疱性乾癬にスペソリマブが奏功した 1 例
岡田 善輝¹、鎌田 昌洋¹、林 耕太郎¹、向井 慶¹、鈴木 翔也¹、深谷 早希¹、日浦 梓¹、
福安 厚子¹、田中 隆光¹、久保 善嗣¹、佐藤 正則¹、笹島 ゆう子²、多田 弥生¹
¹帝京大、²帝京大病理部

85 エトレチナートとスペソリマブが著効した汎発性膿疱性乾癬の1例
小林 咲慧、杉浦 暖人、松本 桂、蒲原 毅
横浜市立市民病院

14:10~14:40 一般演題 23 【膿疱性乾癬 4】

座長: 岸本 恵美 (自治医大)
渡邊 美佳 (北海道大)

86 22q11.2 欠失症候群 (DiGeorge 症候群) に合併した CAMPS を発症した1例
池野 悠里、末綱 鈴佳、宇野 敢、平福 啓一伍、安田 健一、伊藤 寿啓
東京慈恵会医大第三病院

87 汎発性膿疱性乾癬の増悪と同時に神経症状が生じパーキンソン病と診断された1例
豊島 梨乃¹、柴田 彩¹、関山 竜五¹、千葉 一恵¹、大森 一星¹、吉崎 麻子¹、
角元 利行²、佐藤 伸一¹
¹東京大、²東京大脳神経内科

88 小児の汎発性膿疱性乾癬にセクキヌマブを使用した1例
石澤 瑠璃子¹、岡本 崇¹、浅川 理子¹、小川 陽一¹、三井 広¹、武市 拓也²、
秋山 真志²、島田 眞路¹、川村 龍吉¹
¹山梨大、²名古屋大

89 膿疱性乾癬に対してビメキズマブ投与中に壊疽性膿皮症をきたした1例
藤森 一希¹、阿部 名美子²、鈴木 理紗²、原田 和俊²、大久保 ゆかり²
¹戸田中央総合病院、²東京医大

14:45~15:15 一般演題 24 【膿疱性乾癬 5】

座長: 澄川 靖之 (すみかわ皮膚科アレルギークリニック)
高橋 岳浩 (東北大)

90 自治医科大学皮膚科における汎発性膿疱性乾癬 40 例の臨床的特徴
岸本 恵美、杉原 夏子、神谷 浩二、大槻 マミ太郎、小宮根 真弓
自治医大

91 難治性アトピー性皮膚炎と診断されていた IL-36 受容体拮抗因子欠損症 (DITRA) の
小児の1例
原 茉実¹、冬野 洋子¹、山村 和彦¹、辻 学¹、中原 剛士¹、園田 素史²
¹九州大、²九州大小児科

92 スペソリマブで加療した汎発性膿疱性乾癬の3例
長谷 恭宏、渡邊 美佳、野原 拓馬、椎谷 千尋、夏賀 健、氏家 英之
北海道大

93 治療抵抗性の膿疱性乾癬に対してスペソリマブを投与した1例
森戸 千賀子、丸山 彩乃、浅井 純、益田 浩司
京都府立医大

座長:高橋 英俊 ((医) 廣仁会札幌乾癬研究所)

新井 達 (聖路加国際病院)

- 94 ブラシュコ線に沿った線状乾癬の2例
櫻井 麻衣¹、西田 絵美²、森田 明理¹
¹名古屋市立大、²名古屋市立大附属西部医療センター
- 95 実臨床における日本人乾癬患者を対象とした Risankizumab の有効性: VALUE 試験
25 ヶ月時における中間解析結果
高橋 英俊¹、大久保 ゆかり²、宮城 拓也³、嘉多山 絵理⁴、木下 雄平⁵、小林 真理子⁵、
杉本 義幸⁵、Wang Hongwei⁶、大槻 マミ太郎⁷
¹高木皮膚科診療所、²東京医大、³琉球大、⁴久留米大、⁵アッヴィ合同会社、
⁶AbbVie Inc.、⁷自治医大
- 96 ビメキズマブ投与の乾癬患者を対象とする多機関共同研究 SAKURA の実施意義及び
研究デザイン
森田 明理¹、今福 信一²、西田 絵美³、鶴田 紀子^{2,4}、安田 晋也⁵、セレンティ エビ⁶、
新谷 歩⁷、大槻 マミ太郎⁸
¹名古屋市立大、²福岡大、³名古屋市立大西部医療センター、⁴北九州市立八幡病院、
⁵ユーシービージャパン株式会社、⁶ユーシービーファーマ、⁷大阪公立大医療統計学、
⁸自治医大
- 97 中等度から重度の局面型乾癬対象の IL-23 受容体選択的阻害剤 Ictrokinra の第3相
ICONIC-LEAD 試験: 24 週の結果
森田 明理¹、R. Bissonnette²、J. Soung³、A. Hebert⁴、A.E. Pink⁵、A. Pinter⁶、Y. Shi⁷、
M. Miller⁸、J. Cafone⁸、J.Z. Jiang⁹、C. DeKlotz⁸、M.G. Lebwohl¹⁰
¹名古屋市立大、²Innovaderm, Montreal, Canada、³SoCal Dermatol-
ogy, Santa Ana, USA、⁴UTHealth, Houston, USA、⁵St John's Institute, King's Col-
lege, UK、⁶University Hospital Frankfurt, Germany、⁷Shanghai Skin Disease Hospi-
tal, China、⁸Johnson & Johnson, Spring House, USA、⁹Johnson & Johnson, Milpi-
tas, USA、¹⁰Mount Sinai, New York, USA.

16:00~18:00

日本乾癬患者連合会乾癬患者友の会

【みんなで語ろう乾癬について in 札幌 2025~全国学習懇談会~】

患者 1 あなたに伝えたい、乾癬のこと
小林 仁(小林皮膚科クリニック)

4 番線

9:00~10:00

サンライズセミナー 4 (モーニングセミナー 4)

【乾癬の 1st バイオに求められる要素と実臨床での患者満足度】

座長:尾山 徳孝 (福井大)

三井 浩 (東京通信病院)

MS4-1

IL-17 製剤 (セクキヌマブ) のポジショニングと免疫原性を考慮した薬剤選択

安藝 良一(北里大)

10:10~10:50 一般演題 26 【乾癬性関節炎】

座長: 山崎 文和 (東海大)

加藤 一郎 ((医) 廣仁会恵庭駅皮膚科クリニック)

- 98 PsA 患者でのデュークラバシチニブの有効性と安全性: 国際共同第三相 POETYK PsA-2 試験
森田 明理¹、Phillip J. Mease²、Vinod Chandran³、Alexis Ogdie⁴、Evan Siegel⁵、Ricardo Blanco⁶、Diamant Thaçi⁷、Alice B. Gottlieb⁸、April W. Armstrong⁹、Kejia Wang¹⁰、Michael Plewinski¹⁰、Atul Deodhar¹¹
¹名古屋市立大、²Providence Swedish Medical Center and University of Washington、³University of Toronto, and Krembil Research Institute, University Health Network、⁴Hospital of the University of Pennsylvania、⁵Arthritis and Rheumatism Associates、⁶Hospital Universitario Marqués de Valdecilla、⁷University of Lübeck、⁸Icahn School of Medicine at Mount Sinai、⁹University of California、¹⁰ブリストルマイヤーズスクイブ、¹¹Oregon Health and Science University
- 99 生物学的製剤で治療された乾癬性関節炎患者の関節病変の長期評価における超音波検査の有用性
太田 真由美、延山 嘉真、朝比奈 昭彦
東京慈恵会医大
- 100 乾癬性関節炎患者における皮膚および関節症状の治療反応にみられる性差の検討
大谷地 慶太、高村 さおり、飯野 奏、斎藤 聡一郎、竹内 瑞希、福田 知雄
埼玉医大総合医療センター
- 101 肺動脈血栓症を生じた乾癬性関節炎の 1 例
大塚 倫代、山口 道也、下村 裕
山口大
- 102 乾癬性関節炎の分子標的薬剤による最小疾患活動性達成の検討
安藤 貴代¹、佐藤 健夫²、杉原 夏子¹、岸本 恵美¹、神谷 浩二¹、佐藤 浩二郎²、大槻 マミ太郎¹、小宮根 真弓¹
¹自治医大、²自治医大アレルギー・リウマチ科

- 103 化膿性汗腺炎に対するビメキズマブの2年間にわたる再燃に及ぼす影響: BE HEARD EXT 試験
山口 さやか¹、Haley B. Naik²、Steven Daveluy³、Errol Prens^{4,5}、Ziad Reguiaï^{5,6}、Pablo Fernandez-Peñas⁷、Bartosz Lukowski⁸、Christina Crater⁹、Leah Davis⁹、Antonio Martorell-Calatayud¹⁰
¹琉球大、²University of California, San Francisco, California, USA、³Wayne State University School of Medicine, Detroit, Michigan, USA、⁴Erasmus University Medical Center Rotterdam, Rotterdam, The Netherlands、⁵European Hidradenitis Suppurativa Foundation e.V., Dessau, Germany、⁶Polyclinique Courlancy-Bezannes, Reims, France、⁷Westmead Hospital, University of Sydney, Westmead, New South Wales, Australia、⁸Vedim/UCB, Warsaw, Poland、⁹UCB, Morrisville, North Carolina, USA、¹⁰Hospital de Manises, Valencia, Spain
- 104 乾癬・乾癬性関節炎に対する生物学的製剤投与中に発症したIgA腎症
横見 明典、河合 莉央、直原 成美、須藤 ゆか、後藤 範子
市立豊中病院
- 105 生物学的製剤による治療中に悪性腫瘍が発見された乾癬患者の検討
中森 美優¹、山根 沙紀¹、赤路 和哉¹、東山 真里¹、辻 成佳²、林 美沙¹
¹日本生命病院、²日本生命病院リハビリテーション科

- 106 乳癌の抗癌剤治療中に膿疱性乾癬(汎発型)を発症した1例
鈴木 琢
横浜総合病院
- 107 扁桃炎に伴ってフレアを繰り返し、バイオスイッチにより良好な経過を得た汎発性膿疱性乾癬の1例
横山 恵美¹、川上 佳夫²、光井 聖子¹、加藤 あずさ¹、横溝 紗佑里¹、高須賀 琴巳¹、三宅 智子²、辻 英和³、森実 真²
¹岡山赤十字病院、²岡山大、³西川原皮膚科
- 108 関節リウマチを合併した膿疱性乾癬に対してスペソリマブを投与した1例
南 百合菜、山本 泰熙、大嶋 雄一郎、渡辺 大輔
愛知医大
- 109 汎発性膿疱性乾癬41例における、高齢発症群 vs 若年発症群の比較~血清バイオマーカーを含めた検討~
草野 美沙希、入江 絹子、森 龍彦、山本 俊幸
福島県立医大

11:50~12:20

一般演題 29 【膿疱性乾癬 7】

座長:川嶋 利瑞 (國分医院網走皮膚科クリニック)
尾山 徳孝 (福井大)

- 110 掌蹠膿疱症治療中に汎発性膿疱性乾癬を発症しスペソリマブが奏功した 1 例
北野 佑、平島 理紗子、伏田 奈津美、濱口 儒人、松下 貴史
金沢大
- 111 全ゲノムシーケンスによる汎発性膿疱性乾癬のリスク遺伝子の同定
曾根原 究人¹、小川 陽介¹、岡田 随象¹、齋藤 盛久²、森田 明理³
¹東京大、²日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社、³名古屋市立大
- 112 スペソリマブ投与が著効した膿疱性乾癬の 1 例
松江 亮範、菅 裕司、丸尾 亜紀、執行 延明、松田 宇充、小菅 敦子、大瀧 佑介、
小林 万奈花、高橋 南好、宇原 久
札幌医大
- 113 当科におけるスペソリマブを投与した汎発性膿疱性乾癬 4 症例のまとめ
新堂 友梨¹、寺田 夏未¹、島田 邦彦¹、馬場 直子¹、指宿 敦子¹、山筋 好子²、
四本 信一³、江川 形平¹
¹鹿児島大、²いまきいれ総合病院、³四本信一皮膚科

12:30~13:30

食堂車 9号車 (ランチョンセミナー 9) 【未来がひろがる乾癬治療を。】

座長:中川 秀己 (東京慈恵会医大名誉教授/あたご皮フ科)
森田 明理 (名古屋市立大)

- LS9-1 乾癬における早期治療介入の重要性とデュークラバシチニブの意義
深澤 毅倫(東京大)
- LS9-2 乾癬における TYK-2 阻害薬の長期使用戦略と適正使用の考察
高村 さおり(埼玉医大総合医療センター)

共催:ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

13:40~14:10

一般演題 30 【生物学的製剤 4】

座長:加瀬 貴美 (手稻溪仁会病院)
森本 奈緒子 (前橋森本眼科皮膚科)

- 114 乾癬患者における Risankizumab の長期安全性を評価する臨床試験データの区間併合
解析
多田 弥生¹、Kenneth B Gordon²、Andrew Blauvelt³、Herve Bachelez⁴、
Laura C Coates⁵、Filip E Van den Bosch⁶、Blair Kaplan⁷、Willem Koetse⁷、
Ralph Lippe⁷、Doug G Ashley⁷、Kim A Papp^{8,9}
¹帝京大、²Medical College of Wisconsin、³Blauvelt Consulting、⁴APHP Hopi-
tal Saint-Louis, Universite de Paris、⁵University of Oxford、⁶Ghent University、
⁷AbbVie Inc.、⁸Probit Medical Research and Alliance Clinical Trials、⁹Univer-
sity of Toronto

- 115 1 剤目の生物学的製剤で国立乾癬財団の治療目標を達成した乾癬患者の乾癬性関節炎の発現率
山口 由衣¹、Bruce Strober²、Manish Patel³、Brenton Bialik³、Greg St John³、Vishvas Garg³、Hyung-Joo Kang⁴、Lin Guo⁴、Michael Singleton⁴、Alicia Beeghly⁴、David Cotter⁵、April W. Armstrong⁶
¹横浜市立大、²Yale University、³AbbVie Inc.、⁴CorEvitas, LLC、⁵University of Nevada Las Vegas School of Medicine and Las Vegas Dermatology、⁶University of California Los Angeles
- 116 乾癬患者における MASLD の有病率および全身療法による Fib-4 index の変化に関する検討 (多施設共同研究)
齊藤 華奈実¹、岩田 麻祐子²、後藤 瑞生¹、波多野 豊¹、鶴田 紀子²、今福 信一²、西日本炎症性皮膚疾患研究会³
¹大分大、²福岡大、³西日本炎症性皮膚疾患研究会
- 117 イキセキズマブ投与中に前立腺膿瘍を生じた 1 例
茂木 拓位、佐藤 俊之、百瀬 まみ、唐川 大、梅澤 慶紀、朝比奈 昭彦
東京慈恵会医大

14:10~14:40 一般演題 31 【生物学的製剤 5】

座長: 鳥居 秀嗣 (東京山手メディカルセンター)
小林 景樹 (さっぽろ白石皮膚科クリニック)

- 118 生物学的製剤未使用および使用経験のある尋常性乾癬患者におけるビメキズマブの 4 年間にわたる有効性の維持
鳥居 秀嗣¹、Bruce Strober^{2,3}、Mark Lebwohl⁴、Luis Puig⁵、April W. Armstrong⁶、Tsen-Fang Tsai⁷、Jose Manuel Lopez Pinto⁸、Bengt Hoepken⁸、Sarah Kavanagh⁸、Richard B. Warren^{9,10}
¹JCHO東京山手メディカルセンター、²Department of Dermatology, Yale University, New Haven, Connecticut, USA、³Central Connecticut Dermatology Research, Cromwell, Connecticut, USA、⁴Department of Dermatology, Icahn School of Medicine at Mount Sinai, New York, New York, USA、⁵Hospital de la Santa Creu i Sant Pau, Universitat Autònoma de Barcelona, Barcelona, Spain、⁶University of California Los Angeles (UCLA), Los Angeles, California, USA、⁷Department of Dermatology, National Taiwan University Hospital and National Taiwan University College of Medicine, Taipei, Taiwan、⁸UCB, Brussels, Belgium、⁹Dermatology Centre, Northern Care Alliance NHS Foundation Trust, Manchester, UK、¹⁰NIHR Manchester Biomedical Research Centre, Manchester University NHS Foundation Trust, Manchester Academic Health Science Centre, Manchester, UK

119 乾癬性関節炎への進行リスク因子のある乾癬患者におけるビメキズマブの3年間の有効性
 西田 絵美¹、Richard G. Langley²、Joseph F. Merola³、Diamant Thaçi⁴、Bruce Strober^{5,6}、Richard B. Warren^{7,8}、Jose Manuel Lopez Pinto⁹、Christina Crater⁹、Sarah Kavanagh⁹、Paolo Gisondi¹⁰
¹名古屋市立大西部医療センター、²Dalhousie University, Halifax, NS, Canada、³Department of Dermatology and Department of Medicine, Division of Rheumatology, UT Southwestern Medical Center, Dallas, Texas, USA、⁴Institute and Comprehensive Center for Inflammation Medicine, University of Lubeck, Lubeck, Germany、⁵Department of Dermatology, Yale University, New Haven, Connecticut, USA、⁶Central Connecticut Dermatology Research, Cromwell, Connecticut, USA、⁷Dermatology Centre, Northern Care Alliance NHS Foundation Trust, Manchester, UK、⁸NIHR Manchester Biomedical Research Centre, Manchester University NHS Foundation Trust, Manchester Academic Health Science Centre, Manchester, UK、⁹UCB, Brussels, Belgium、¹⁰Section of Dermatology and Venereology, Department of Medicine, University of Verona, Verona, Italy

120 化膿性汗腺炎に対するビメキズマブの2年間にわたるIHS4および排膿性瘻孔に及ぼす影響：BE HEARD EXT 試験
 藤田 英樹¹、Christos C. Zouboulis^{2,3}、Noah Goldfarb^{3,4}、Alejandro Molina-Leyva^{3,5}、Thrasylvoulos Tzellos^{3,6}、Lynda Spelman⁷、Ingrid Pansar⁸、Christina Crater⁸、Rhys Warham^{8,9}、Afsaneh Alavi^{2,10}
¹日本大、²Staedtisches Klinikum Dessau, Brandenburg Medical School Theodor Fontane and Faculty of Health Sciences Brandenburg, Dessau, Germany、³European Hidradenitis Suppurativa Foundation e.V., Dessau, Germany、⁴University of Minnesota, and Departments of Medicine and Dermatology, Minneapolis VA Health Care System, Minneapolis, USA、⁵Hospital Universitario Virgen de las Nieves - Ibs. Granada, Granada, Spain、⁶Nordland Hospital Trust, Bodø, Norway、⁷Veracity Clinical Research, Brisbane, Queensland, Australia、⁸UCB, Brussels, Belgium、⁹Veramed, London, UK、¹⁰Mayo Clinic College of Medicine and Science, Rochester, Minnesota, USA

14:45~15:15 一般演題 32 【生物学的製剤 6】

座長：中村 晃一郎（埼玉医大）
 梅森 幸恵（エールホームクリニック）

- 121 アダリムマブ使用の度に皮下膿瘍の発生を繰り返した化膿性汗腺炎の1例
 廣田 綾子、山崎 文和、新井 翔、齋藤 成実、清水 知道、近藤 章生、馬淵 智生
 東海大
- 122 尋常性乾癬に対しTildrakizumab投与中にParadoxical reactionを生じた1例
 高田 真衣¹、河野 奈央¹、佐藤 雅子¹、中嶋 千紗¹、大塚 篤司¹、三宅 宗晴²
¹近畿大、²三宅皮膚科・美容皮膚科
- 123 抗PD-1抗体とビメキズマブの分子標的薬2剤投与が必要であった尋常性乾癬の1例
 山根 万里子、馬屋原 孝恒、中元 健太、日置 紘二郎、稲垣 充亮、青山 裕美
 川崎医大

124 セクキヌマブによる早期治療介入をした小児乾癬の1例
真鍋 公
函館医療センター

15:15~15:45 一般演題 33 【生物学的製剤 7】

座長:石黒 直子 (東京女子医大)
山口 泰之 ((医) 廣仁会札幌皮膚科クリニック)

125 抗IL-23抗体はFibrosis-4 indexが高い乾癬患者においてFibrosis-4 indexを低下させる
鈴木 翔也、竹島 良輔、鎌田 昌洋、岡田 善輝、中島 秀之、伊藤 誠時、渡辺 愛友、
内田 秀昭、千々和 智佳、長田 麻友美、深谷 早希、日浦 梓、田中 隆光、
石川 武子、多田 弥生
帝京大

126 ウパダシチニブが奏功した著明なTh2偏向を呈した乾癬性紅皮症の1例
竹内 聡^{1,2}、和田 遥¹、中原 剛士²
¹浜の町病院、²九州大

127 イキセキズマブ投与中にサルコイドーシスを発症した1例
大西 翔、加藤 麻衣子
大阪南医療センター

128 乾癬に伴う心理社会的アウトカム及び症状に対して高い皮膚クリアランスが及ぼす影響
本間 大¹、Jeffrey Crowley²、Saakshi Khattri³、Bruce Strober⁴、Cuiyong Yue⁵、
Manish Patel⁵、Blair Kaplan⁵、Brenton Bialik⁵、Joseph F. Merola⁶
¹旭川医大、²Bakersfield Dermatology and Skin Cancer Medical Group、³Mt. Si-
nai Health System、⁴Yale University、⁵AbbVie Inc.、⁶UT Southwestern Medical Cen-
ter

16:00~18:00 掌蹠膿疱症患者会 PPPコミュニティ
【掌蹠膿疱症患者会 PPPコミュニティ 第6回乾癬学会サテライトセミナー】

座長:小林 里実 (聖母会聖母病院)

患者2 病態からみた掌蹠膿疱症の治療
飯塚 一(旭川医大名誉教授/医療法人社団 廣仁会札幌乾癬研究所)

5 番線

9:00~10:00 サンライズセミナー5 (モーニングセミナー5)
【女性のライフイベントと疾患負荷に向けた取り組み】

座長:橋本 由起 (東邦大)
神田 奈緒子 (日本医大)

MS5-1 患者さんとともに歩む乾癬治療を目指して
梅森 幸恵(エールホームクリニック長岡)

MS5-2 乾癬の疾患負荷に男女差はあるか—オンナゴコロをわかって欲しい—
岡崎 布佐子(岡山市立市民病院)

共催:富士製薬工業株式会社

10:10~10:50 一般演題 34 【乾癬類縁疾患 3】

座長:赤坂 英二郎(弘前大)

西田 絵美(名古屋市立大西部医療センター)

- 129 掌蹠膿疱症における高容量ビオチン療法の可能性:20症例の後方視的解析から
後藤 春菜¹、鷗飼 佳子^{1,2}、山口 明彦¹、生野 泰彬¹、前田 泰広¹、速水 拓真¹、
中西 健史⁴、荒川 明子^{1,3}、藤本 徳毅¹
¹滋賀医大、²東近江総合医療センター、³ミュンヘン大、⁴明治国際医療大
- 130 久留米大学における掌蹠膿疱症および掌蹠膿疱症性骨関節炎患者に対する生物学的製剤使用の検討
廣松 慧美、大園 綾花、嘉多山 絵理、名嘉眞 武國
久留米大
- 131 掌蹠膿疱症性骨関節炎に関節リウマチ及び変形性関節症を合併した1例
鈴木 理紗¹、大倉 正寛¹、藤森 一希¹、南 圭人¹、森 美穂¹、黒木 香奈¹、松本 由香¹、
川上 洋¹、阿部 名美子¹、辻 成佳^{1,4}、大久保 ゆかり¹、林 映²、沢田 哲治²、関 健³、
正岡 利紀³
¹東京医大、²東京医大リウマチ・膠原病内科、³東京医大整形外科、
⁴日本生命病院リハビリテーション科
- 132 アロポー稽留性肢端皮膚炎の2例
菅谷 誠、濱田 利久
国際医療福祉大
- 133 潰瘍性大腸炎に対するインフリキシマブ投与中に生じた paradoxical reaction の1例
金城 美奈¹、伴 咲里奈¹、佐藤 俊之¹、百瀬 まみ¹、松崎 大幸¹、唐川 大¹、
勝田 倫江¹、延山 嘉眞¹、梅澤 慶紀¹、朝比奈 昭彦¹、豊永 貴彦²
¹東京慈恵会医大、²東京慈恵会医大消化器・肝臓内科

10:50~11:15 一般演題 35 【その他 4】

座長:大川 司(前橋皮膚科医院)
渡辺 大輔(愛知医大)

- 134 乾癬センターにおける整形外科リウマチ医の役割:関節・脊椎症状への包括的アプローチと多職種連携の実際
辻 成佳^{1,4}、林 美沙^{2,4}、赤路 和哉^{2,4}、山根 沙紀^{2,4}、中森 美優^{2,4}、東山 眞里⁴、
村上 輝明^{3,4}、廣海 汐理^{3,4}
¹日本生命病院リハビリテーション科・整形外科、²日本生命病院、
³日本生命病院呼吸器・免疫内科、⁴日本生命病院乾癬センター
- 135 日本乾癬学会疫学調査からみた尋常性乾癬と掌蹠膿疱症における併存症についての検討
西田 絵美¹、櫻井 麻衣¹、森田 明理²
¹名古屋市立大西部医療センター、²名古屋市立大

- 136 中等症から重症の化膿性汗腺炎患者における症状評価 (HSSA) スコアのサイコロメトリクス評価
浅井 純¹、B Kimball Alexa²、J Papadopoulos Elektra³、J Schlosser Bethanee³、Nsiah Irene³、L Shields Alan⁴、Brova Monica⁴、J Savage Laura⁵、Danavar Akash³
¹京都府立医大、²Department of Dermatology, Beth Israel Deaconess Medical Center and Harvard Medical School、³AbbVie Inc.、⁴Adelphi Values、⁵Department of Dermatology, Leeds Teaching Hospitals, NHS Trust

11:20~11:50 一般演題 36 【尋常性乾癬 5】

座長:岡崎 布佐子 (岡山市民病院)
周藤 貴之 (群馬大)

- 137 尋常性乾癬に対してタピナロフを外用し全身性接触皮膚炎としての多型紅斑型薬疹を生じた 1 例
西牟田 真由、矢作 美奈、平山 愛里彩、小林 里実
聖母病院
- 138 PUVA バス療法にデュークラバシチニブを併用し奏効した乾癬性関節炎の 1 例
小池 由美、渡邊 大起、榎本 由季、金山 佳史、坂井田 高志、山本 礼、森田 明理
名古屋市立大
- 139 エリテマトーデスに合併した乾癬 8 症例における I 型インターフェロンと NETs の関与
伊藤 崇、山本 俊幸
福島県立医大
- 140 健康保険組合レセプトの最新情報を利用した乾癬の実態調査
多田 弥生¹、安部 正敏²、今福 信一³、渡邊 玲⁴、津田 雄一郎⁵、江藤 隆史⁶
¹帝京大、²医療法人社団廣仁会、³福岡大、⁴順天堂大、
⁵レオファーマ株式会社メディカルアフェアーズ部、⁶あたご皮膚科

11:50~12:20 一般演題 37 【尋常性乾癬 6】

座長:川村 龍吉 (山梨大)
白崎 文朗 (白崎医院)

- 141 同一局面内に乾癬と日光角化症が併存した 1 例
梁 馨文、荒巻 佳祐、賀嶋 希、唐川 大、神部 正博、延山 嘉真、梅澤 慶紀、朝比奈 昭彦
東京慈恵会医大
- 142 視神経脊髄炎スペクトラム障害に対する抗 IL-6 受容体抗体によって増悪した尋常性乾癬の 1 例
川島 晴菜¹、守田 昂平¹、黒崎 友木穂¹、宮崎 明子¹、佐木山 裕史²、中野 美佐²、越智 沙織¹
¹市立吹田市民病院、²市立吹田市民病院脳神経内科
- 143 免疫チェックポイント阻害薬投与後に発症・悪化した乾癬(様皮疹)9 例の臨床的検討
向山 竜人、入江 絹子、山本 俊幸
福島県立医大

12:30~13:30 食堂車 10号車 (ランチョンセミナー 10)
【患者インサイトにおける乾癬治療】

座長:大槻 マミ太郎 (自治医大)
吉川 邦彦 (大阪大名誉教授)

LS10-1 尋常性乾癬および乾癬性関節炎治療の新たな選択肢
鳥居 秀嗣(東京山手メディカルセンター)

LS10-2 乾癬治療における Shared Decision Making (SDM) ~薬剤費の観点から~
秋山 真志(名古屋大)

共催:セルトリオン・ヘルスケア・ジャパン株式会社

14:00~16:00 日本乾癬学会・日本脊椎関節炎学会認定 乾癬性関節炎ハズオン教育プログラム 第11回 OnPALETTE®セミナー

座長:森実 真 (岡山大)
中原 剛士 (九州大)
加藤 則人 (京都府立医大)

OP-1 川内 康弘(東京医大茨城医療センター)

OP-2 辻 成佳(日本生命病院リハビリテーション科・整形外科・乾癬センター)

OP-3 岸本 暢将(杏林大腎臓・リウマチ膠原病内科)

共催:日本乾癬学会/日本脊椎関節炎学会/日本イーライリリー株式会社